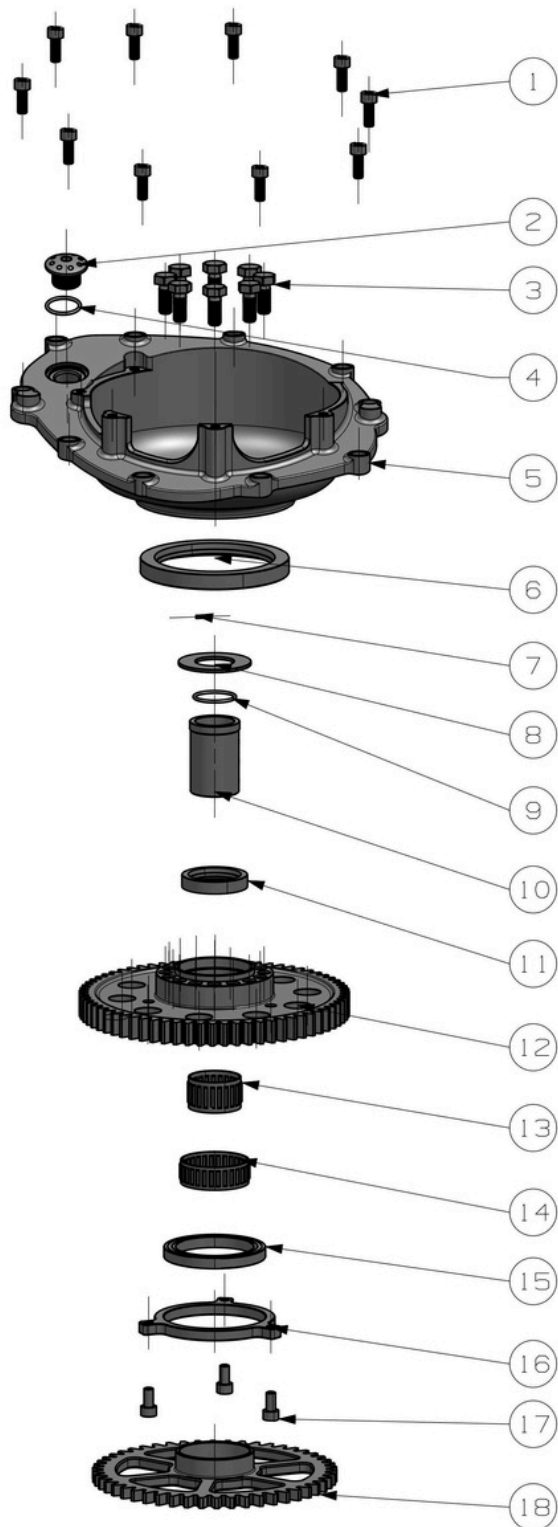




**YAMAHA YZF-R1  
乾式クラッチコンバージョンキット  
取付説明書**

2026/02/03作成



パーツリスト

番号	名称	数
1	M6 x 16mm ボルト	10
2 *	オイルフィルターキャップ	1
3 *	M8 x 20mm ボルト	8
4 *	Oリング	1
5 *	クラッチケース	1
6 *	オイルシール	1
7	銅ピン	1
8	ワッシャー	1
9 *	Oリング	1
10	ブッシュ	1
11 *	オイルシール	1
12 *	ドライブギヤ	1
13 *	ニードルベアリング	1
14	純正ニードルベアリング	1
15	純正スターターワンウェイクラッチ	1
16	純正ベアリングフレーム	1
17	純正ボルト	3
18	純正スターターギヤ	1

「\*」マークのパーツは、出荷時にすでに製品に装着されています。

本取扱説明書には、クラッチを正しく取り付けるための基本的な作業手順を記載しています。

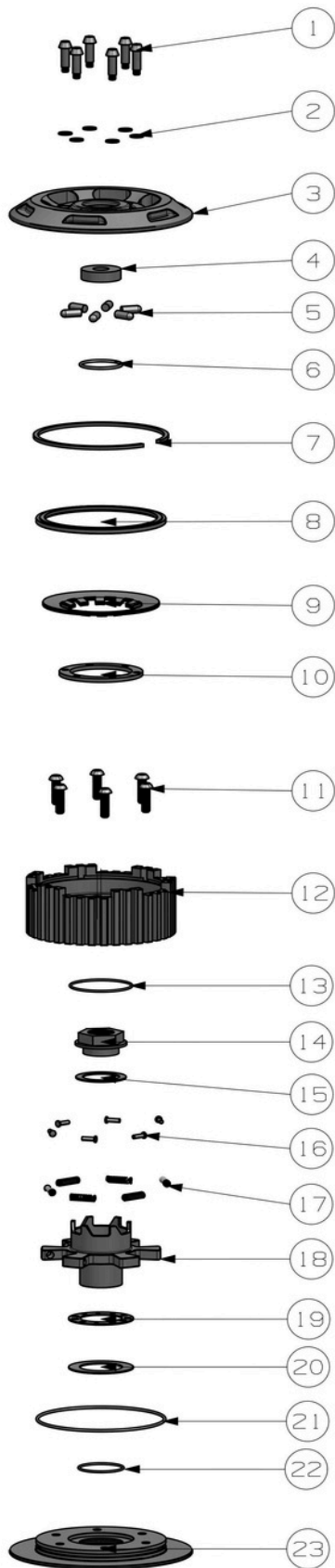
XTXZ は、製品の品質および性能向上を目的として、予告なく仕様および技術的改良を行う場合があります。

取り付け作業は、本取扱説明書の内容を厳守のうえ、必ず専門知識および技術を有する作業者が実施してください。

クラッチを取り付ける前に、車両全体の点検を行い、故障や異常がないことを確認してください。同梱されている部品に、欠品または損傷がないかを事前に確認してください。

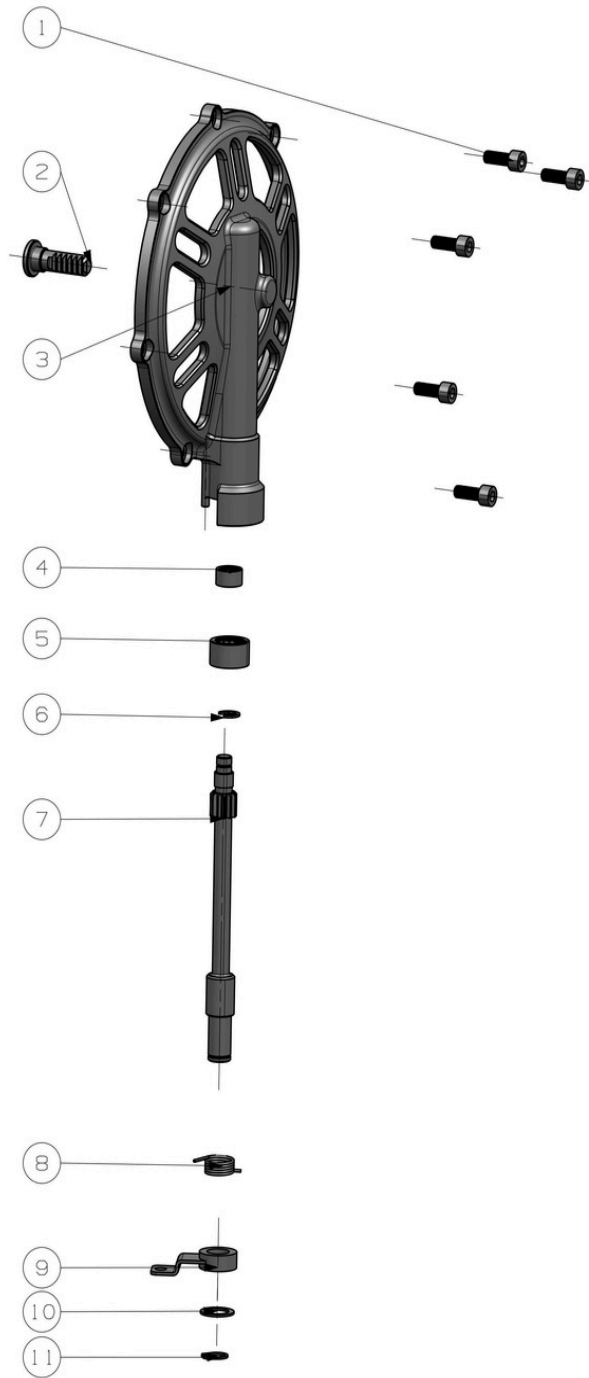
クラッチおよびその構成部品の一部には鋭利な部分がある場合がありますので、取り扱いの際は十分ご注意ください。

一部のクラッチ部品は小型のため、誤飲のおそれがあります。お子様の手の届かない場所で保管してください。



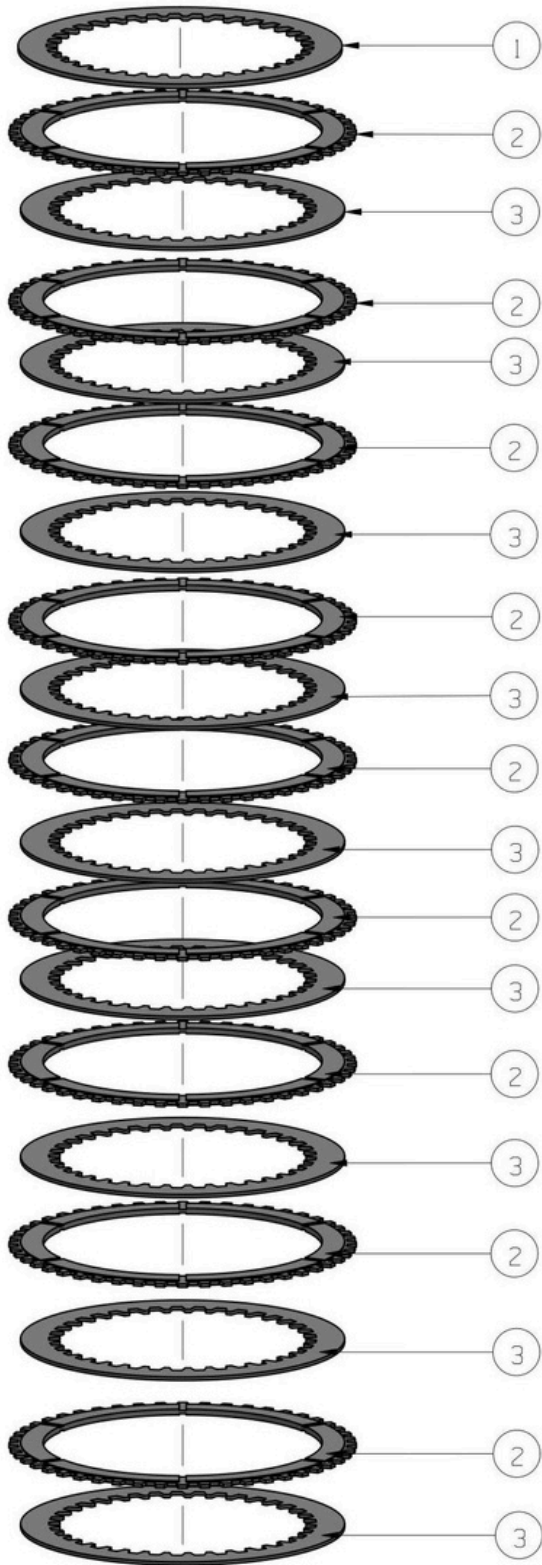
パーツリスト		
番号	名称	数
1*	M4ボルト	6
2*	M4ワッシャー	6
3*	M4ワッシャー	1
4*	クラッチインナーハブカバー	1
5*	ベアリング	6
6*	スナップリング	1
7*	スナップリング	1
8*	スナップリング	1
9*	メインスプリング	2
10*	ロックリング	1
11*	M6 x 20mmボルト	6
12*	48Tクラッチハブ	1
13*	Oリング	1
14	M20ナット	1
15	ワッシャー	1
16*	プッシュピン	6
17*	スプリング	6
18*	スライドギヤ	1
19*	ニードルスラストベアリング	1
20*	ワッシャー	1
21*	Oリング	1
22*	Oリング	1
23*	アンダーカバー	1

「\*」マークのパーツは、出荷時にすでに製品に装着されています。

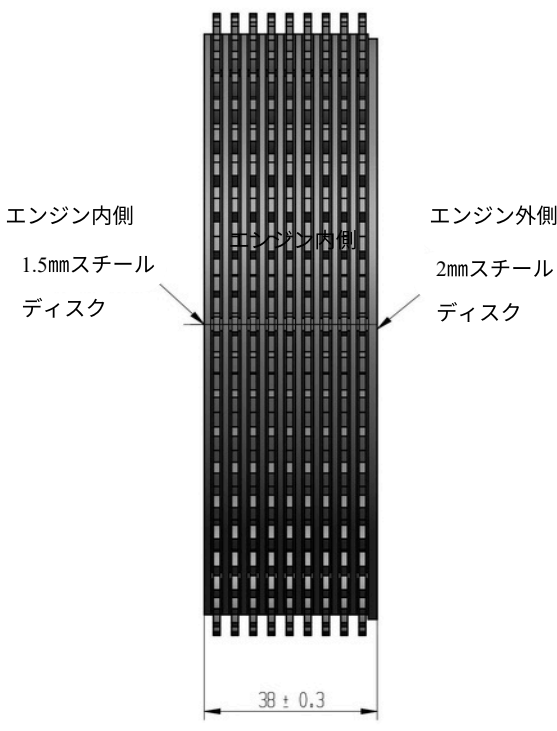


パーツリスト		
番号	名称	数量
1	M6 x 16mmボルト	5
2	ラック	1
3	クラッチカバー	1
4*	14x10x8 ニードルベアリング	1
5*	21x15x12 ニードルベアリング	1
6	純正リング	1
7	純正ギヤシャフト	1
8	純正ねじりばね	1
9	純正レバー	1
10	純正ワッシャー	1
11	純正シャフト止めリング	1

「\*」マークのパーツは、出荷時にすでに製品に装着されています。



パーツリスト		
番号	名称	数量
1	48D 2MM スチールディスク	1
2	48D 2.5MM クラッチプレート	9
3	48D 1.5MM スチールディスク	9





## YAMAHA YZF-R1乾式クラッチコンバージョンキット取付説明

はじめに

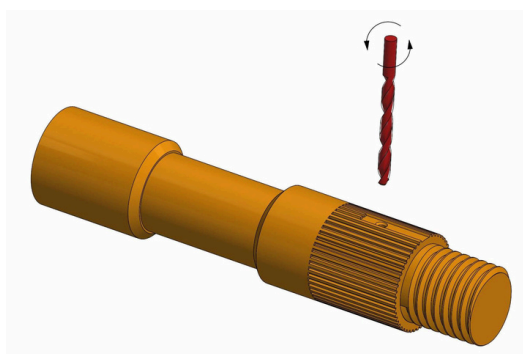
- ・XTXZキットの取り付けおよび純正部品の分解作業は、必ず専門ショップにて実施してください。
- ・クラッチキットの交換作業を容易にするため、キット内の複数の部品はあらかじめ組み付け済み。

## 純正クラッチの取り外し

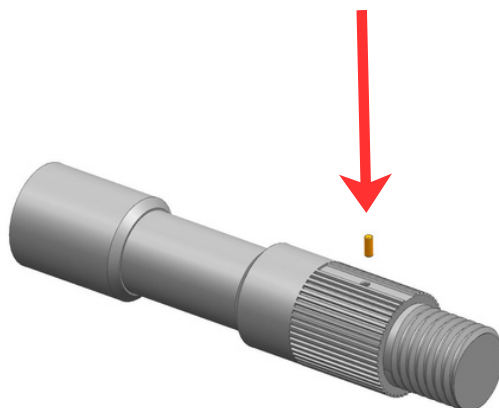
1. センタースタンドを使用する場合は、エンジンオイルを事前に排出してください。  
サイドスタンドのみで作業する場合は、エンジンオイルの排出は不要です。  
クラッチカバーを取り外す際は、再利用するシールガスケットを損傷しないよう注意してください。
2. 純正クラッチキットを取り外してください。  
その後、純正クラッチドラムおよびシャフトギアセットを取り外します。  
シャフト上に純正部品の取り忘れがないことを必ず確認してください。

## 操作手順

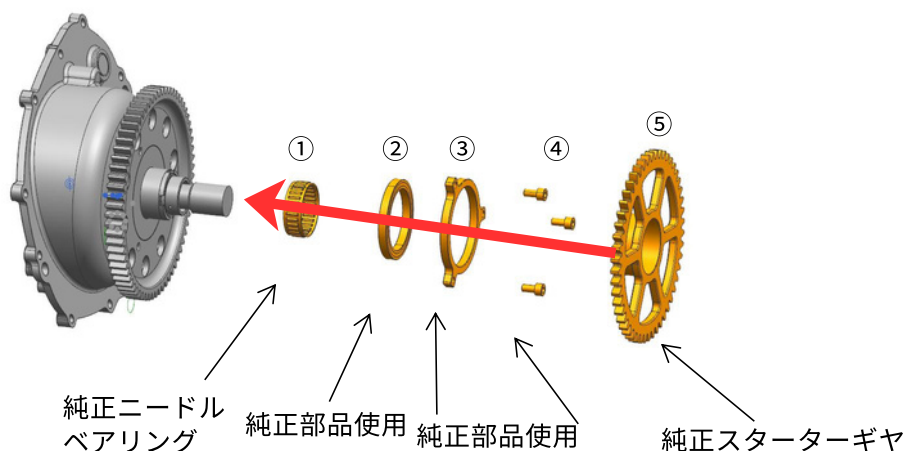
3. 付属の面取り工具を使用して、トランスミッション主軸のオイル穴を面取りしてください。



4. 中央銅ピン（7）をオイル穴に差し込み、約1mm程度露出させてください。  
(純正クラッチに戻す際に取り外すためのものです。)

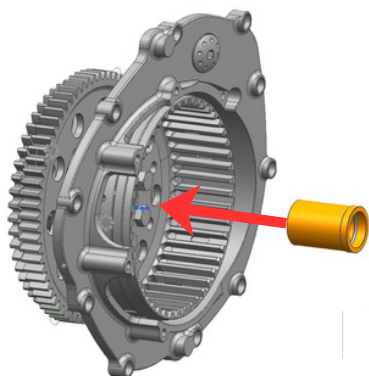


5. 下記の純正部品を、乾式クラッチキットに図示の順序で順番に取り付けてください。



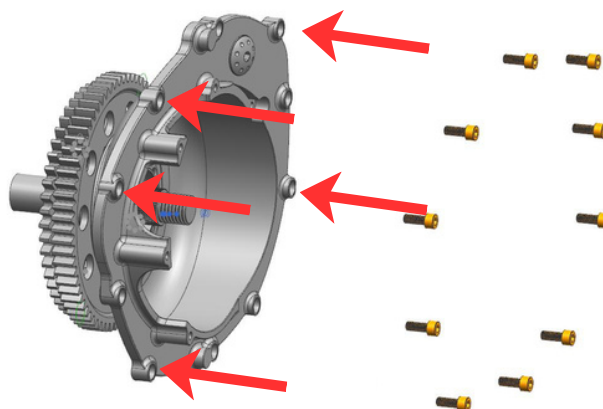
6. Oリング (9) が装着済みのスリーブ (10) を、ドライブギヤ (12) の内部に取り付けてください。

注意：取り付け前に、スリーブ (10) とオイルシール (11) にグリスを塗布してください。

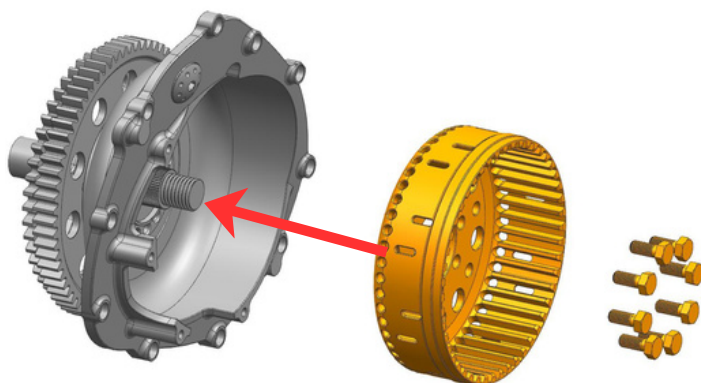


7. XTXZ乾式クラッチケースを車体に取り付けます。

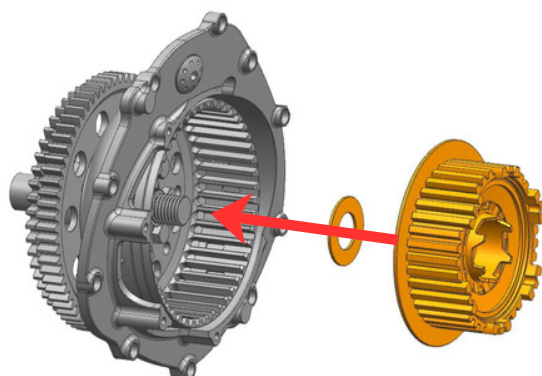
M6 × 16mm ボルトを10 N·m のトルクで締め付けてください。



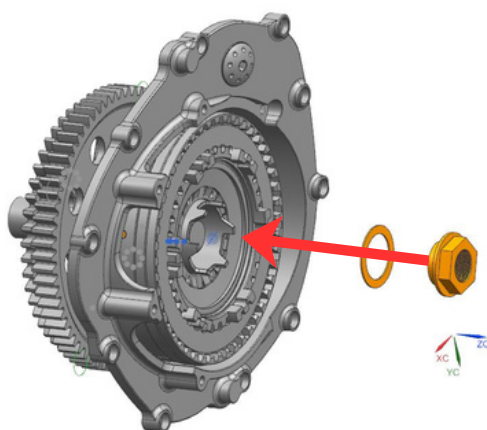
8. クラッチバスケットを取り付けます。  
ボルト締め付けトルク：38N・m



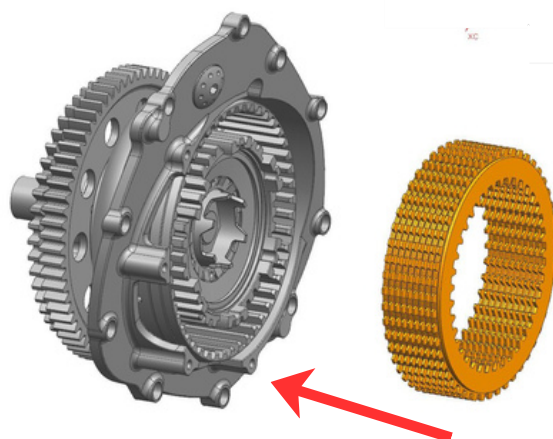
9. ワッシャーを入れ、クラッチハブを取り付けます。



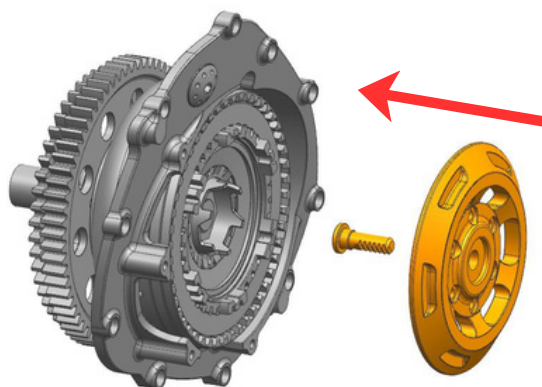
10. ワッシャー(15)を入れ、M20のロックナット(20)を160N・mで締め付けてください。



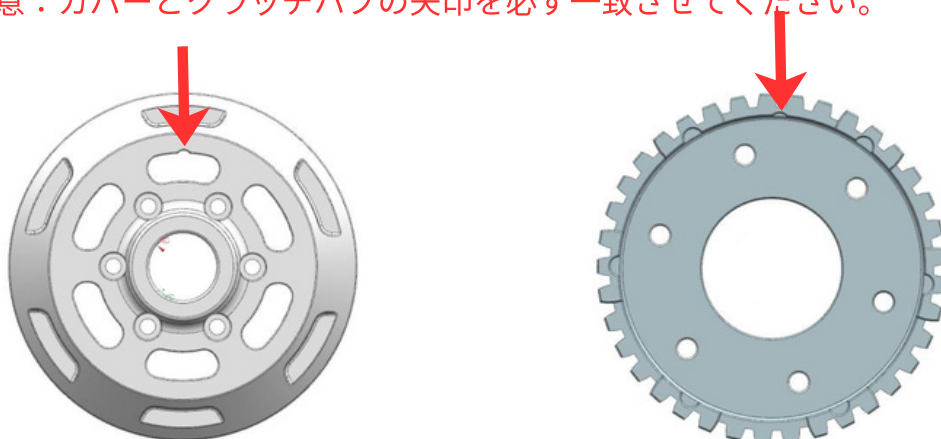
11. クラッチプレートを装着。



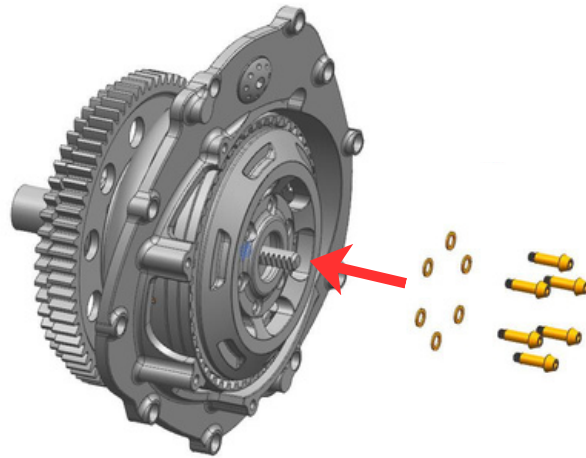
12. ラック (2) をベアリングに挿入し、グリスを塗布した後、カバーを取り付けてください。



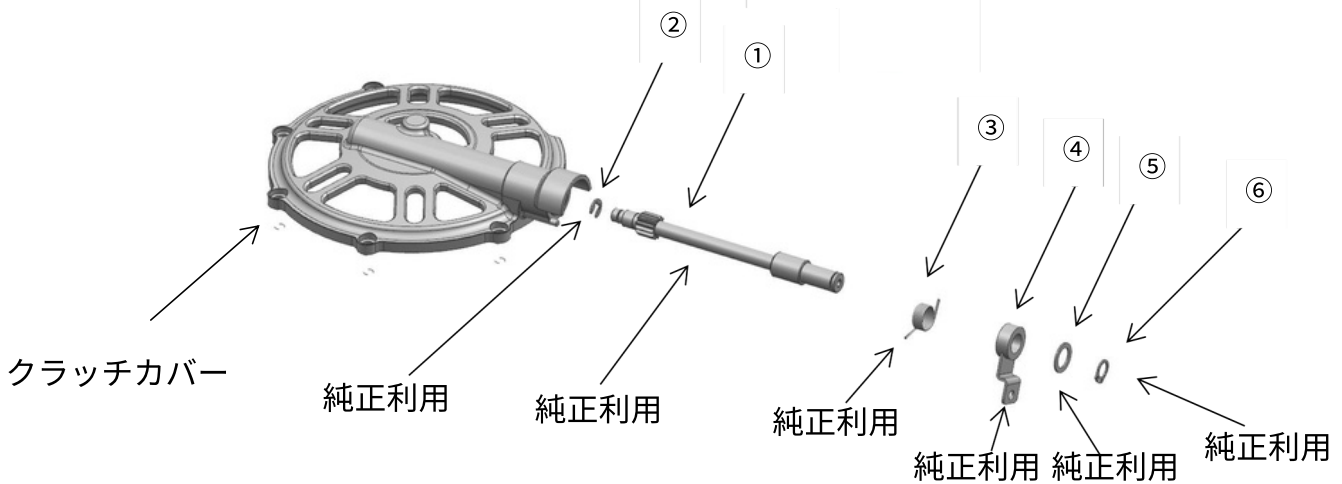
注意：カバーとクラッチハブの矢印を必ず一致させてください。



13. カバーをM4ボルト(1)とM4ワッシャー(2)で締め付けてください。※5N・m



14. 下記の純正部品を、図示の順序で順番に取り付けてください。



15. M6 × 16 六角ボルト(1)を使用して、組み立てたクラッチカバーをクラッチ本体に取り付けてください。

作業時の注意点：

- ラックと純正ギアシャフトが正しく接続されていることを確認してください。
- ラックがクラッチ内のベアリングに正確に装着されていることを確認してください。

作業後、クラッチレバーを調整し、適切な遊びにしておいてください。

エンジンオイルを事前に抜けた場合は、規定量まで再注入してください。

